

記入例

(表)

様式第2号（第5条関係）

誓約書兼同意書

私はうるま市畜産業経営安定支援事業補助金の交付を申請するにあたり、申請書の記載内容及び下記事項に偽りがないことを誓約します。

これらが事実と相違することが判明した場合には、補助金の返還に異議なく応じます。また、下記事項を確認するために、市が必要に応じて関係機関に対し情報の照会を行い、取得することを同意します。

(自署) 令和8年 1月 5日

住 所 うるま市みどり町1-1-1
氏 名 うるま 太郎

印 

(法人の場合は所在地並びに名称及び代表者氏名)

要件	チェック欄
補助金交付後、1年以上継続的な畜産業を営む意思があります。	<input checked="" type="checkbox"/>
家畜排せつ物の管理の適正化及び利用の促進に関する法律(平成11年法律第112号)、家畜伝染病予防法(昭和26年法律166号)その他の関係法令等を遵守しています。	<input checked="" type="checkbox"/>
裏面に記載のコスト低減等の取組みのうち、令和3年度以降に実施した「新規」での取組み又は令和2年度以前と比較して「増加・拡大」した取組みを合わせて3つ以上実施しています。	<input checked="" type="checkbox"/>

記入例

(裏)

畜産農家の生産コスト低減等の取組み

令和3年度以降に実施した「新規」での取組み又は令和2年度以前と比較して「増加・拡大」した取組みを合わせて3つ以上選択。 (□に✓を記入)

分類	取組メニュー
疾病・事故率などの低減	<input type="checkbox"/> 事故率低減のため、削蹄の実施
	<input type="checkbox"/> 事故率低減のため、獣医師の指導等による分娩監視
	<input type="checkbox"/> 疾病の低減のため、ワクチンの接種
	<input type="checkbox"/> 分娩監視装置等のＩＣＴ機器の導入
暑熱・寒冷対策による生産性の改善	<input type="checkbox"/> 暑熱・寒冷対策による生産性の改善
地域内の自給飼料の生産・利用の増加	<input checked="" type="checkbox"/> 牧草地面積を増やす
	<input type="checkbox"/> 国産牧草（乾草・サイレージ）の給与割合の増加
	<input checked="" type="checkbox"/> エコフィード（豆腐粕・醤油粕等）の給与割合を増やす
	<input type="checkbox"/> 耕畜連携等による地域内の飼料の利用
(牛) 分娩間隔の短縮	<input type="checkbox"/> (取組み内容を記載)
(豚) 人工授精を活用した生産コストの削減	<input type="checkbox"/> (取組み内容を記載)
(豚・鶏) 優良系統の導入による生産性の向上	<input type="checkbox"/> (取組み内容を記載)
コスト低減に関する勉強会（講習会）の参加	<input checked="" type="checkbox"/> (勉強会・講習会名を記載) R6年度に沖縄県が主催のコスト低減の講習会へ参加
その他	<input type="checkbox"/> (上記に該当しない取組内容を記載)